

年	歳	レーヴェンフック項目	科学史項目	フェルメール項目	歳
1632	0	デルフト東端にて生誕	深田正室己「万国全図準天儀」	デルフトにて生誕	0
1633	1				1
1634	2				2
1635	3		ケリブランド「英」磁針偏角永年変化		3
1636	4		デザルク「仏」透視法射影幾何学		4
1637	5		デカルト「仏」幾何学		5
1638	6				6
1639	7				7
1640	8				8
1641	9		吉田光由「塵劫記」	父、宿屋「メーヘレン」を購入	9
1642	10		タスマニア「蘭」ニューゼーラント発見		10
1643	11		トリチェリ「伊」真空の発見・水銀気圧		11
1644	12				12
1645	13				13
1646	14				14
1647	15		ヘウゼリウス「独」『月理学』		15
1648	16	アムステルダム織物商に奉公	ハスカル「仏」高度による気圧変化	画家修業を始める	16
1649	17				17
1650	18	デルフトにて結婚 織物商	ハーウイー「英」『動物発生論』		18
1651	19				19
1652	20			父死去 宿屋と画商業継承	20
1653	21		ルートベック「典」リンパ管系発見	結婚 カトリックに改宗 聖ルカ組合に画家登録	21
1654	22		「マグデブルグの半球」公開実験	デルフト大火 『マルタとマリアの家のキリスト』	22
1655	23		ホイヘンス「蘭」自作望遠鏡で土星環	『聖プラセデイス』『ディアナとニンフたち』	23
1656	24			『取り持ち女』風俗画始める	24
1657	25		ホイヘンス: 振り時計実験アカデミ「伊」	『眠る女』『窓辺で手紙を読む女』『小路』	25
1658	26		グラウバー「独」食塩と硫酸から塩酸	『牛乳を注ぐ女』	26
1659	27		沢野忠庵『乾坤弁説』		27
1660	28	デルフト議会の管理官	ホイイル「英」気体則フック「英」弾性則	『デルフトの眺望』『兵士と笑う娘』『葡萄酒のグラス』	28
1661	29		ホイイル『懐疑的な化学者』王立学会		29
1662	30		グラント「英」死亡統計フェルマ「仏」光	聖ルカ組合の理事に選出 『音楽の稽古』	30
1663	31		黒川道祐「本朝医考」(医学史)	『手紙を読む青衣の女』	31
1664	32		キルヒャー「独」『地下の世界』	『天秤』『リュート』『真珠の首飾り』『水差し』『』	32
1665	33		フック「英」『ミクログラフィア』	『真珠の耳飾』『手紙』『赤帽子』『合奏』『フルト』	33
1666	34		ニュートン「英」光の分散研究	『絵画芸術』『少女』	34
1667	35		フック「英」呼吸の生理的研究	『婦人と召使い』	35
1668	36		ニュートン「英」反射式望遠鏡	『天文学者』『地理学者』	36
1669	37	測量士として公認	ブランド「独」リンの発見	『レースを編む女』『恋文』	37
1670	38			『ギターを弾く女』『手紙を書く婦人と召使い』	38
1671	39	再婚	ライプニッツ「独」加減乗除計算機	『信仰の寓意』『』	39
1672	40		カッシーニ「伊」太陽の距離を算出	イタリア絵画の鑑定	40
1673	41		ホイヘンス「蘭」『振り時計』	借金返済のため債権売却	41
1674	42	赤血球発見	フック「英」『地球の運動証明試み』		42
1675	43	フェルメールの遺産管財人	ニュートン「英」ニュートン環の発見	『ヴァージナルの前に座る女』デルフトにて死去	43
1676	44		洪川春海『日本書紀暦考』	遺産の動産目録作成さる	
1677	45	精子を発見	洪川春海『日本長暦』	遺産の絵画の売り立て開催	
1678	46		洪川春海秋分点観測		
1679	47	ワイン軽量官も務める			
1680	48	ロイヤルサイエティ(王立学会)会員	ホイヘンス「蘭」ピストン火薬機関		
1681	49				
1682	50		グリュウ「英」『植物の解剖学』		
1683	51	原生動物・バクテリアの発見			
1684	52		カッシーニ「伊」土星の衛星発見		
1685	53		建部賢弘『発微算法演段診解』		
1686	54		レー「英」『一般植物学』		
1687	55		ニュートン「英」『プリンキピア』		
1688	56		ブランカルト「蘭」『合理的実用解剖書』		
1689	57		ヤコフ・ベルヌーイ「瑞」無限級数研究		
1690	58		ハバン「仏」大気圧蒸気機関		
1691	59				
1692	60				
1693	61		ライプニッツ「独」『プロトギア』(地球生成)		
1694	62		カメラリウス「独」『植物の雌雄』		
1695	63	『顕微鏡で顕された自然の秘密』			
1696	64		ヨハン・ベルヌーイ「瑞」最速降下線研究		
1697	65		シュタル「独」フロキストン(燃素)説		
1698	66		セウアー「英」揚水用蒸気機関		
1699	67				
1700	68		プロイセン科学アカデミー創立		
1701	69		ハリ「英」『羅針儀の偏差の地図』		
1702	70		シュタル「独」フロキストン説完成		
1703	71				
1704	72		ニュートン「英」『光学』		
1705	73		ハリ「英」ハリ彗星の発見		
1706	74				
1707	75				
1708	76		プーラーハーフェ「蘭」『医学原論』		
1709	77		ベッガー「独」カオリン・マイセン磁器製造		
1710	78				
1711	79		ショア「英」音叉の発明		
1712	80		ニューマン「英」大気圧蒸気機関発明		
1713	81		ヤコフ・ベルヌーイ「瑞」『推測術』		
1714	82		ファレンハイト「独」水銀温度計発明		
1715	83		テイラー「英」級数展開の定理		
1716	84				
1717	85		ヨハン・ベルヌーイ「瑞」仮想変位原理		
1718	86		ハイステル「独」気管切開		
1719	87				
1720	88		ド・モアブル「仏」複素数		
1721	89		ハルフィン「蘭」分婉鉗子発明		
1722	90		グレアム「英」地磁気方位角変化発見		
1723	91	気管支炎にて死去			